

**社内表彰を通じて、CSR活動の理解を促進**  
**「2014年度(第8回)ポーラ・オルビスグループCSR賞」を決定**

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都中央区、社長:鈴木郷史)は、「2014年度(第8回)ポーラ・オルビスグループCSR賞」を決定しました。

ポーラ・オルビスグループでは、CSRを「基本的CSR」「事業的CSR」「選択的CSR」の「3つの領域」に整理しています。「ポーラ・オルビスグループCSR賞」は、「良き企業市民として、社会に対して責任を果たし、貢献していく」ことを目指し、CSR活動に積極的に取り組んでいる部門、グループ、個人の努力を称え、年に一度、表彰を行なっています。

8回目となる2014年度は、社長賞2件、努力賞3件、奨励賞2件が受賞しました。



**社長賞**

オルビス株式会社 従業員一同

「社員全員によるインターナルブランディングへの取り組みで、高い顧客満足を実現。日本最大級の顧客満足度調査で4年連続第1位」



**社長賞**

ポーラ化成工業株式会社

肌化学研究部 肌分析研究室 後藤 悠、大島 宏

「女性特有の課題解決に取り組む研究でIFSCC最優秀賞受賞」

**【その他の受賞】**

努力賞	Jurlique International Pty.Ltd. Australian Packaging Covenant Team	ライフサイクルアセスメントに配慮した環境活動で、オーストラリアパッケージング連盟ベストパフォーマンス賞を受賞。
	ポーラ化成工業株式会社 品質研究部 品質開発室	動物実験代替法の推進に貢献。日本動物実験代替法学会で優秀ポスター賞を受賞。
	株式会社ポーラ 商品企画部 B.A ハイプレ開発チーム、 宣伝部 PR 統括チーム、海外事業部 海外PRチーム	B.A の開発、PR を通じて、革新性に優れ、女性に、美しく豊かな美容生活の提案を行なったアイテムに贈られるベストコスメを6年連続、100冠を超える受賞。
奨励賞	記録映画「鬼来迎(きらいごう)-鬼と仏が生きる里」制作チーム、公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団、株式会社桜映画社様、鬼来迎保存会様	重要無形文化財を記録した映画製作を通じて、民俗芸能の後継者不足という社会的課題へ対応。文化庁映画賞記録映画優秀賞など受賞。
	公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館および協力会社様	展示活動の充実とともに、自然度の高い遊歩道の整備など環境への配慮も継続。日本経済新聞「印象派の世界に浸れる美術館」第1位。

【本件に関するお問い合わせ先】 (株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室

Tel 03-3563-5540 / Fax 03-3563-5543